

「第3期健康横浜21」直接成果指標（ヒートショック関連）の一部修正について

1 趣旨

この度、令和5年度「健康に関する市民意識調査」結果を基に算出した値に誤りがあり、「ヒートショックの予防方法を知っている人の割合」の直近値を修正します。

また、修正後の直近値が目標を達成しているため、目標値を修正します。

2 直接成果指標の直近値の修正点について（計画冊子 P89～90）

「ヒートショックの予防方法を知っている人の割合」の「直近値」を修正します。

目標	指標（直接成果）	直近値		目標値
ヒートショックの予防方法を理解している人を増やします。	ヒートショックの予防方法を知っている人の割合	変更前	64.8% (R5 (2023) 年度)	70% 以上 (R14 (2032) 年度)
		変更後	<u>94.9%</u> (R5 (2023) 年度)	<u>94.9%</u> 以上 (R14 (2032) 年度)

3 修正前後の算出方法について（別紙参照）

直接成果指標「ヒートショックの予防方法を知っている人の割合」は、令和5年度「健康に関する市民意識調査」【問63】の結果から算出していますが、算出方法に誤りがあることがわかりましたので、修正しました。

(1) 修正前

ア～カの各項目の回答者数を足しあげたものを母数（N=39,143）とし、「予防方法を知っている」と回答した者の割合を算出しました。

(2) 修正後

「知っている」と答えた回答者数を母数（N=6,564）とし、ア～カの各回答項目で一つでも「予防方法を知っている」と回答した者の割合を算出しました。

4 目標値の見直しについて

修正した直近値（令和5年度）は、すでに目標を達成しているため、直近値に合わせて目標値を修正します。

担当 健康福祉局健康推進課

宮本 秋田

TEL (671)2454 FAX (663)4469

(別紙)

令和5年度「健康に関する市民意識調査」(調査結果報告書 P185～199)

問63 ヒートショックの予防方法として、あなたが知っているものと、冬場の入浴時に実践しているものを、それぞれお選びください。

変更前

		知っている (各項目に○は1つ)			冬場の入浴時に 実践している (各項目に○は1つ)		
		合計	1. はい	2. いいえ	合計	1. はい	2. いいえ
ア. 湯はり時に浴室をあたためる	人数	6541	5512	1029	6421	3192	3229
イ. 脱衣室もあたためる	人数	6536	5335	1201	6402	2239	4163
ウ. 湯温は41度以下に設定する	人数	6519	2999	3520	6394	2943	3451
エ. 入浴前に水分を取る	人数	6505	3690	2815	6388	2591	3797
オ. かけ湯をしてから入る	人数	6525	5309	1216	6423	4950	1473
カ. お湯に浸かる時間は10分以内	人数	6517	2517	4000	6406	2904	3502
合計	人数	39143	25362	13781	38434	18819	19615
	割合 (%)	100.0%	64.8%	35.2%	100.0%	49.0%	51.0%

変更後

<u>ア～カの予防方法のうち、</u> 一つ以上知っている者の割合 また一つ以上冬場の入浴時に 実践している者の割合		知っている			冬場の入浴時に 実践している		
		合計	1つ以上は 知っている	すべて知ら ない	合計	1つ以上は 実践してい	すべて実践 していない
	人数	6564	6227	337	6465	5776	689
	割合 (%)	100.0%	94.9%	5.1%	100.0%	89.3%	10.7%

健康横浜 21 推進会議及び部会の開催回数の見直しについて

1 健康横浜 21 推進会議及び歯科口腔保健推進検討部会、食育推進検討部会の見直しについて

(1) 開催回数について（見直し案）

- ・ 推進期間（R7-R9、R12-R14）の開催を年 2 回から年 1 回に変更
- ・ 評価期間（R10-R11、R15-R17）の開催は年 2 回を維持

		R07	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
第3期計画		推進期間			評価期間		推進期間			評価期間		
	第4期計画											策定期間
健康横浜21推進会議		1	1	1	2	2	1	1	1	2	2	2
部会	歯科口腔	1	1	1	2	2	1	1	1	2	2	2
	食育推進	1	1	1	2	2	1	1	1	2	2	2

(2) 見直し理由について

- ・ 計画の評価・策定期間は、評価結果の確認や目標値の設定等、短期間で多くの事柄を審議いただく必要があり、年 2 回開催していました。一方、推進期間は、行政や関係団体等が、計画に基づき新規取組の検討や重点取組を推進する期間であるため、会議は年 1 回とし、団体間の情報交換や行政の取組報告を行う場とさせていただきたいと考えております。
- ・ 推進会議委員と部会委員の兼任者もいることから、開催回数を見直すことで、委員の負担軽減にもつなげます。

2 今後について

- ・ 定例以外で会議の開催が必要となった場合は、会長が委員を招集することができます。
- ・ 委員の皆様には、会議外でも、Eメール等で本市健康施策について積極的に情報提供させていただき、御意見を頂戴したいと考えております。
- ・ 歯科口腔保健推進検討部会および食育推進検討部会の委員には、令和 7 年 4 月にお知らせする予定です。

				ライフ ステージ			行動目標																				
				食生活		歯・口腔		喫煙		飲酒		運動		休養・こころ		暮らしの備え		健康診査	がん検診	歯科健診	糖尿病等						
No	団体名	令和6年度以降の取組 （第3期健康横浜21の取組）	令和6年度 取組計画	育ち・ 学びの 世代	働き・ 子育て 世代	実りの 世代	1日3食・ 栄養バ ランス よく 食べる	適正 体重を 維持す る	しつかり 噛んで 食後は 歯みが き	「口から 食べる」 を維持す る	タバコの 害を学ぶ ・吸い始 めない	禁煙に チャレン ジ	飲酒の リスクを 始めない 学ぶ・飲 み	飲酒の リスクを 踏まえ「飲 み過ぎない」 を心がける	体を動か すことを 楽しむ	日常の中 で「こまめ に」動く	定期的 に「しつかり」 運動する	早寝・早 起き、ぐっ すり睡眠	睡眠の質 を高める・ ストレッチ など	つながり を大切にす る	自然災害 等の「もし も」の健康 リスクに備 える	屋内で生 じる「まさ か」の事故 を防ぐ	1年に1回 、健診を受 ける	定期的 にがん検診 を受ける	定期的 に歯のチェ ック	の検査結 果に早期に 対応した生 活習慣の改 善・治療 の継続	
1	3_横浜南労働基準監督署	中小企業における働き方改革の取組の支援に加え、令和6年4月から建設業、自動車運転者等、特定分野の労働者について時間外労働の上限規制が適用されることを踏まえ、建設業、陸上貨物運送事業、道路貨物運送事業を中心に、働き方改革の取組を支援する。 長時間労働の抑制および過重労働による健康障害を防止するため、長時間労働が行われていると考えられる事業場に対する監督指導を引き続き実施する。 職場の産業保健活動やメンタルヘルス対策が適切に実施されるよう、引き続き周知・指導を行う。	中小企業における働き方改革の取組の支援に加え、令和6年4月から建設業、自動車運転者等、特定分野の労働者について時間外労働の上限規制が適用されたことを踏まえ、建設業、陸上貨物運送事業、道路貨物運送事業を中心に、働き方改革の取組を一層支援する。 長時間労働の抑制および過重労働による健康障害を防止するため、長時間労働が行われていると考えられる事業場に対する監督指導を引き続き実施する。 職場の産業保健活動やメンタルヘルス対策が適切に実施されるよう、引き続き周知・指導を行う。		●	●													●				●				
2		増加傾向にある、転倒災害・腰痛等労働者の作業行動に起因する労働災害防止対策を推進する。	増加傾向にある、転倒災害・腰痛等労働者の作業行動に起因する労働災害防止対策を推進する。		●	●																●	●				
3	4_日本チェーンストア協会 （相鉄ローゼン株式会社）	健康横浜21及び神奈川食育を進める会と連携し食育活動を行う。	横浜市と連携し自然と健康になれる食環境を推進	●			●																				
4		20歳以上の年齢へ販売を店内表示等で明示 「※これはお酒です。20歳以上の年齢であることを確認できない場合には酒類を販売いたしません。」	アルコール飲料の販売 表示等により明示し、20歳以上への販売の啓発	●									●														
5	5_J A横浜	子どもの頃から農業に親しみ、食農教育を通じた子どもの健康づくりの普及啓発として各種イベントを実施する。	市内小学校に稲作栽培支援授業を実施 また希望する小学校に出前授業を実施	●			●								●												
6		親子農業体験「あぐり塾」の開校 ～植えて・育てて・収穫して・食べて～	令和5年度をもって終了しました	●			●								●												
7		地産地消料理教室の開催 横浜農畜産物を使用した料理教室	横浜産農畜産物を使用した料理教室を年間約80回程度実施		●	●	●																				
8		高齢者向け「健康寿命100歳講座」 現役世代向け「健康サポート教室」の実施	9月高齢者向け「健康寿命100歳講座」 10月に現役世代向け「健康サポート教室」の実施		●	●											●										
9		若年層や担い手農業者等を対象に健康意識向上ステップアップ運動を実施し、生活習慣病健診や人間ドックの受診率向上をめざす。	農業の担い手である若年層並びに農業者を対象に助成事業を実施		●	●																	●				
10		高齢者のコミュニティの場づくり「いきいきサロン」の開催	市内30支店にて高齢者のコミュニティの場づくり「いきいきサロン」を実施			●			●						●					●							
11	6_一般社団法人 横浜市食品衛生協会	飲食業界の特定健診受診の啓発を行う。	神奈川県食品衛生国保組合と連携して特定検診受診率向上のためのチラシを配布																				●				
12		飲食店の喫煙ルールの周知	食品衛生責任者養成講習会や実務講習会のなかで喫煙ルールの啓発ができるよう工夫する							●																	
13		飲食店において未成年者に飲酒をさせない、勧めない啓発を行えるように取組みます。	食品衛生責任者養成講習会や実務講習会のなかで未成年への飲酒させないルールが啓発できるよう工夫する	●									●														

				ライフ ステージ			行動目標																				
				食生活		歯・口腔		喫煙		飲酒		運動		休養・こころ		暮らしの備え		健康診査	がん検診	歯科健診	糖尿病等						
No	団体名	令和6年度以降の取組 （第3期健康横浜21の取組）	令和6年度 取組計画	育ち・学 びの世代	働き・子 育て世代	実りの世代	1日3食、栄養 バランスよ く食べる	適正体重を 維持する	しっかりと噛 んで食後は歯 みがき	「口から食 べる」を維持 する	タバコの害を 学ぶ・吸い始 めない	禁煙にチャ レンジ	飲酒のリス クを学ぶ・飲 み過ぎない	飲酒のリス クを踏まえ「 飲み過ぎない 」を心がける	体を動かすこ とを楽しむ	日常の中で「 こまめに」動 く	定期的に「し っかり」運動 する	早寝・早起 き、ぐっすり 睡眠	睡眠の質を高 める・ストレ スに気付き、 対処する	つながりを大 切にする	自然災害等 の「もしも」 の健康リス クに備える	屋内で生じ る「まさか」 の事故を防ぐ	1年に1回、 健診を受ける	定期的にがん 検診を受ける	定期的に歯の チェック	の検査結果に 早期受診した 生活習慣継続	
14	7_横浜市保健活動推進委員会	健康づくりへのきっかけ作りと重症化予防のための特定健診・がん検診の普及啓発を行なう。	地域でのイベントなどでチラシやグッズを配布する。	●	●	●																●		●	●	●	●
15		よこはまウォーキングポイント事業への協力と推進	各区でウォーキングの企画・実施を行なう。		●	●										●	●	●			●						
16		禁煙・受動喫煙防止の推進	イベント時にパネルの展示や啓発グッズ配布と受動喫煙防止の声かけを行なう。	●	●	●					●	●															
17		ロコモ対策の推進とフレイル・オーラルフレイル予防の理解	フレイル・オーラルフレイルの理解を深める研修を進めるとともに、イベント時にリーフレットを配布する。		●	●	●	●	●								●	●	●		●		●		●	●	●
18		認知症について理解と予防に努める。	もの忘れ外来の周知に努めるとともに、予防としてコグニサイズや脳トレを行なう。		●	●											●	●		●	●	●	●	●			
19		歯科口腔保健の推進	歯科口腔研修の開催するとともに歯と口の週間などでリーフレットを配布する。	●	●	●	●		●	●																●	
20		感染症予防に関する普及啓発	機をとらえ感染症対策の啓発チラシを配布する。	●	●	●	●										●			●		●					
21	8_横浜市食生活等改善推進員協議会	世代別に食を通した生活習慣の改善や生活習慣病予防につながる事業を実施する。	世代別に食を通した生活習慣の改善や生活習慣病予防につながる事業を実施する。	●	●	●	●	●																			
22		予期せぬ事態における在宅勤務や外出自粛が原因での生活習慣病やフレイル等の発症予防について、平時からの生活習慣の大切さについて普及啓発活動を行う。	自然災害等の「もしも」の健康リスクに備えるため、日頃から災害に備え食料品等の備蓄に務める市民が増えることにつながる事業を実施する。		●	●															●						
23	9_（株）神奈川新聞社	がん予防については定期的に（年1回）紙面にて大々的に啓発特集を掲載し、市民・読者一人一人が定期的ながん検診を受け、予防、早期発見につながるよう促す。	がん予防については9月に本紙内で4ページにわたる啓発特集を掲載、市民・読者一人一人が定期的ながん検診を受け、予防、早期発見につながるよう促した他、最新のがん治療についても紹介。その他、毎週火曜日掲載の「生活面」の中で子どもから大人まで多種多様な健康知識を、専門家へのインタビューなどを通じて発信。		●	●																		●			

				ライフ ステージ			行動目標																				
				食生活		歯・口腔		喫煙		飲酒		運動			休養・こころ			暮らしの備え		健康診察	がん検診	歯科健診	糖尿病等				
No	団体名	令和6年度以降の取組 （第3期健康横浜21の取組）	令和6年度 取組計画	育ち・学 びの世代	働 き・子育 て世代	実りの 世代	1日3食、 栄養バ ランスよ く	適正体 重を維持 する	しつかり 噛んで食 後は歯み がき	「口から 食べる」 を維持す る	タバコの 害を学ぶ ・吸い始 めない	禁煙に チャレン ジ	飲酒の リスクを 学ぶ・飲 み始めな い	飲酒の リスクを 踏まえ「 飲み過ぎ ない」を 心がける	体を動か すことを 楽しむ	日常の中 で「こま めに」動 く	定期的 に「しつ かり」運 動する	早寝・早 起き、ぐ っすり睡 眠	睡眠の質 を高める ・ストレッチ する	つながり を大切に する	自然災害 等の「もし も」の健康 リスクに備 える	屋内で生 じる「まさ か」の事故 を防ぐ	1年に1回 、健診を受 ける	定期的にか ん検診を受 ける	定期的に 歯のチェッ ク	の検査結 果・早期受 診・生活習 慣継続	
24	10_（株）テレビ神奈川	報道や各種番組を通じて、健康に対する市民の関心を高め、必要な情報を拡散する。	1.「NewsLink」をはじめとする報道番組において、健康に関するニュースや特集を様々な観点で取材し、正しい情報をお伝えする 2.ニュース情報番組「Newsハーバー」で、医療関係者や企業との連携で、啓発活動を進めていく 3.「ME-BYO」等の特別番組を通じて、多くの関連企業とともに必要な情報をお伝えしていく	●	●	●	●	●	●	●						●	●		●	●	●			●		●	●
25		25年度から『tvkいきいきマージャン教室』を毎年実施。トータル約800名が参加した。マージャンを純粋に楽しみ、指と頭を使う「脳トレ」として活用、毎年定員を上回る応募がある。卒業生対象に大会も実施。	4.「t v k いきいきマージャン教室」を引き続き開催。毎年楽しみにしている参加者の期待に応えていく			●											●		●								
26		『横浜マラソン』に合わせ、当日の生中継（7時間半）とブームアップのためのレギュラー番組を放送。市民の健康とスポーツへの関心を喚起してきた。	5.横浜マラソンの生中継を通じて、市民スポーツに参加する楽しさを醸成していく		●	●										●	●	●	●								
27		大豆100粒運動 年間：県内の小中学校を中心に約120校に和食の基本食材である大豆「津久井在来」を配布、栽培・加工方法指導のアドバイス、番組での紹介など、食育活動を支援。	6. ①栽培するための「津久井在来大豆」をプレゼントします。 ②「大豆100粒しんぶん」をお届けします。（年4回）。大豆100粒運動を支える会のFBにも大豆の成長記録を掲載しています。 ③観察記録、絵画のコンクール実施！ 12月末ㄨ切で全国コンクールを実施します。応募児童すべてに参加賞を差し上げています。 ④大豆栽培・加工の「困った！」をお手伝いします。	●	●		●													●							

				ライフ ステージ			行動目標																					
				食生活		歯・口腔	喫煙		飲酒		運動		休養・こころ		暮らしの備え		健康診査	がん検診	歯科健診	糖尿病等								
No	団体名	令和6年度以降の取組 （第3期健康横浜21の取組）	令和6年度 取組計画	育ち・学 びの世代	働き・子育 て世代	実りの世 代	1日3食、栄養 バランスよ く食べる	適正体重を 維持する	しっかりと歯 みがき	「口から食 べる」を維持 する	タバコの害を 学ぶ・吸い始 めない	禁煙にチャレ ンジ	飲酒のリス クを学ぶ・飲 み始めない	飲酒のリス クを踏まえ「飲 み過ぎない」 を心がける	体を動かすこ とを楽しむ	日常の中で「こ まめに」動く	定期的に「しっ かり」運動 する	早寝・早起き、ぐっ すり睡眠	睡眠の質を高 める・ストレ スに気づき、対 処する	つながりを大 切にする	自然災害等 の「もしも」 の健康リス クに備える	屋内で生じる「まさ か」の事故を 防ぐ	1年に1回、健 診を受ける	定期的にか ん検診を受け る	定期的に歯 のチェック	の検査結果、早 期に応じた生 活習慣継続・治 療継続		
28	11_一般社団法人 横浜市医師会	各種がん検診、特定健診の受診率向上と精度管理を充実させる。	各種がん検診、特定健診の受診率向上と精度管理を充実させる。 特に年々受検件数が増加傾向にある乳がん検診、肺がん検診、胃がん内視鏡検診においては、受診者への結果説明までの期間短縮と精度管理向上を目的に、二次読影クラウドシステムの導入及びシステム導入医療機関の拡充を推進していく。また、引き続き横浜市と連携し受診勧奨につき積極的に取り組む。		●	●																		●	●		●	
29		市民公開講座によるオンライン配信により情報を届ける。（行動目標は内容による）	市民公開講座によるオンライン配信（YouTube）により情報を届ける。		●	●																●						
30		市民広報誌「みんなの健康」の発行を行い、また、ラジオ日本の「みんなの健康ラジオ」の運営を通じて市民に向け最新の医療情報を分かりやすく発信し、市民や地域の健康増進に貢献していく。（行動目標は内容による）	市民広報誌「みんなの健康」の発行やラジオ日本「みんなの健康ラジオ」の運営を通じ、市民に向け最新の医療情報を分かりやすく発信し、健康増進に貢献していく。 全市一斉健康増進相談事業を実施し、地域の健康増進に貢献する。		●	●																●						
31		がん治療と仕事の両立支援や、長時間労働等のテーマを検討し、産業医向けの研修会の企画を行う。（行動目標はテーマによる）	がん治療と仕事の両立支援や、長時間労働等のテーマを検討し、産業医向けの研修会を企画し実施する。		●	●														●					●		●	
32		ACP等の市民啓発講演会の企画を行う。 （アドバンス・ケア・プランニング:将来の変化に備え、将来の医療及びケアについて、本人を主体に、そのご家族や近い人、医療・ケアチームが、繰り返し話し合いを行い、本人による意思決定を支援するプロセス）	ACP等の市民啓発講演会の企画を行う。 （アドバンス・ケア・プランニング:将来の変化に備え、将来の医療及びケアについて、本人を主体に、そのご家族や近い人、医療・ケアチームが、繰り返し話し合いを行い、本人による意思決定を支援するプロセス）		●	●																●						
33		12_一般社団法人 横浜市歯科医師会	乳幼児歯科健康診査事業の受診率の更なる向上、地域格差の是正、第2子以降のう蝕罹患率減少、成長発育を鑑みた歯科口腔保健の推進	市内歯科医療機関との情報共有を進め、歯と口の健康週間行事等イベント、HP、SNSなどの媒体を利用し啓発を進める。	●					●															●		●	
34			市民参加型のイベントとして正しい歯科口腔にかかわる情報発信、多職種協働によるイベント	市民参加型のイベントとして「歯と口の健康週間行事」等を行いHP、SNSによる正しい歯科口腔にかかわる情報発信、多職種協働によるイベント実施	●	●	●			●	●										●						●	
35	歯周病検診受診率の向上（目標数値の設定）、歯周病と全身疾患の関連に関する啓発活動の推進		市内実施医療機関との情報共有を進め、歯と口の健康週間行事等イベント、HP、SNSなどの媒体を利用し啓発を進める。		●	●			●	●																●		
36	オーラルフレイルの予防ならびに対策の拡充、元気づくりステーションを軸		市内歯科医療機関との情報共有を進め、歯と口の健康週間行事等イベント、HP、SNSなどの媒体を利用し啓発を進める。		●	●			●	●										●						●		
37	口腔粘膜疾患の啓発活動の推進		市内歯科医療機関と高次医療機関との連携、情報共有を進め、歯と口の健康週間行事等イベント、HP、SNSなどの媒体を利用し啓発を進める。		●	●				●																●		
38	障害児または配慮が必要な児童への対応を目的とした研修会の開催		心身障害者歯科診療事業の協力医療機関認定研修会の実施	●					●																	●		
39	児童虐待防止を目的とした各地区の担当者協議会		会員及び会員診療所スタッフを対象とした児童虐待対策研修会の実施	●	●																					●		

				ライフ ステージ			行動目標																				
				食生活		歯・口腔	喫煙		飲酒		運動		休養・こころ		暮らしの備え		健康診察	がん検診	歯科健診	糖尿病等							
No	団体名	令和6年度以降の取組 （第3期健康横浜21の取組）	令和6年度 取組計画	育ち・学 びの世代	働き・子 育て世代	実りの世代	1日3食、栄養 バランスよ く食べる	適正体重を維持する	しっかりと噛んで食後は歯みがき	「口から食べる」を維持する	タバコの害を学ばず・吸い始めない	禁煙にチャレンジ	飲酒のリスクを学ばず・飲み始めない	飲酒のリスクを踏まえ「飲み過ぎない」を心がける	体を動かすことを楽しむ	日常の中で「こまめに」動く	定期的に「しっかりと」運動する	早寝・早起き、ぐっすり睡眠	睡眠の質を高める・ストレスに気づき対処する	つながりを大切にする	自然災害等の「もしも」の健康リスクに備える	屋内で生じる「まさか」の事故を防ぐ	1年に1回、健診を受ける	定期的にがん検診を受ける	定期的に歯のチェック	の検査結果、早期に応じた生活習慣継続・治療習慣	
40	13_一般社団法人 横浜市薬剤師会	禁煙支援薬局事業を継続し、禁煙相談・受動喫煙防止対策の推進を支援する。	禁煙支援薬局事業研修会を開催し、禁煙支援薬局の新規認定・更新認定を行う。 小学生版喫煙防止教育横浜型プログラムに基づき学校での喫煙防止教育を実施	●	●	●					●	●															
41		運動習慣事業として薬草探索健康ウォーキングの開催、フレイル予防の啓発	薬草探索ウォーキングの実施。 薬局等でのミニ健康講座や健康測定を行い、個々に応じたフレイル予防啓発を行う		●	●									●												
42		生活習慣病の発症予防や重症化予防の啓発事業への協力、研修会の開催	糖尿病重症化予防のための薬剤師向け研修会を行う		●	●																				●	
43		災害時など、「もしも」の健康維持に備えるための啓発事業への協力	災害時には処方可能な薬局に「開局中」の旗を掲示する。 災害時にも服薬を継続できるよう、お薬手帳の活用を啓発する		●	●																●					
44		「飲酒防止教室」の中で、「飲酒防止教育ヨコハマ型プログラム」により、アルコールによる成長期の身体及び脳への影響について教育する	学校薬剤師による学校での飲酒防止教室を実施	●										●													
45	14_公益社団法人 神奈川県栄養士会	食育事業を通して、様々な世代に向けて健康的な食生活を支援する情報提供を行う。	・横浜市×市大公衆栄養イベントへの参加協力 ベジチェック後に栄養アドバイスを予定 ・横浜市フレイル予防取り組み推進民間企業連携に事業協力 7月1日神奈川区	●	●	●	●	●																			
46		作成したレシピを使い、離乳食教室、親子料理教室を開催し、食を通した子育て支援を進める。	・横浜市子育て拠点2か所で「お魚離乳食教室」を開催予定 ・作成レシピを用いた料理教室の開催企画中	●			●																				
47		外食アドバイス事業の推進 栄養バランスを考慮したレシピの提案や献立の栄養計算を行う事業の周知し、推進する。	・栄養ケア・ステーションを通し、依頼に対応予定		●		●	●																			
48		高齢者食生活サポート事業の推進 ボランティア給食等へ栄養アドバイス、食品衛生の出前講座を推進する。	栄養ケア・ステーションを通し、依頼に対応予定			●	●																				
49		地域ケア会議、通いの場に関わる管理栄養士を増員し、参画する	栄養ケア・ステーションを通し、地域ケアプラザに協力 介護予防講座に講師紹介			●															●						
50		JDA-DAT、神栄ーDAT（日本栄養士会並びに神奈川県栄養士会災害支援チーム）の養成を行い災害時の栄養・食生活支援に備える パッククッキングの普及活動	・スタッフ研修会2回開催、スキルアップ研修会開催予定 ・地域の防災イベントにて、備蓄食品、パッククッキングの紹介や講習を行う 講師派遣	●	●	●	●															●					
51		市内の認定栄養ケア・ステーションを増設 地域栄養士が身近に活動する拠点を増やし、食生活支援に役立てる。	・申請手続きを進め、栄養ケア・ステーション登録者へのスキルアップ研修会2回開催	●	●	●	●	●													●						
52		育ち・学びの世代のために、若いうちからの飲酒は飲酒量やアルコール依存症等を増大させるといったアルコール摂取のリスクを食育活動を通して伝える	・学校健康教育（学校栄養士職域）理事、役員を通し、取組を周知する	●										●													
53	育ち・学びの世代の保護者に向けて、市民イベントで飲酒のリスクを周知し、家庭内で対策を講じる機会とする	・学校健康教育（学校栄養士職域）理事、役員を通し、取組を周知する	●										●														
54	15_公益財団法人 横浜市スポーツ協会	ライフステージに応じたスポーツ活動や、ウォーキングやマラソンなど健康づくりのきっかけにつながる各種イベント、スポーツ教室を実施する。	・横浜マラソンの開催 ・運営施設での多世代多種目のスポーツ教室の実施 ・多世代の方が楽しめるスポーツ種目、ウォーキングイベントの実施	●	●	●									●	●	●										
55		障害の有無や年齢・性別等にかかわらず、市民の誰もがスポーツを楽しめる多様な機会を創出する。（インクルーシブの普及・振興）	・インクルーシブスポーツの体験会、イベントの実施 ・ボッチャ等パラスポーツを通じた交流会や大会の実施	●	●	●									●	●	●										

				ライフ ステージ			行動目標																					
				食生活		歯・口腔		喫煙		飲酒		運動		休養・こころ		暮らしの備え		健康診査	がん検診	歯科健診	糖尿病等							
No	団体名	令和6年度以降の取組 （第3期健康横浜21の取組）	令和6年度 取組計画	育ち・学 びの世 代	働 き・子 育で世 代	実 りの世 代	1 日3 食、栄 養バ ラン スよ く	適 正体 重を 維持 する	し っか り噛 んで 食後 は歯 みが き	「口 から 食べ る」 を維 持す る	タ バコ の害 を学 ぶ・ 吸い 始 めな い	禁 煙に チャ レン ジ	飲 酒の リス クを 学ぶ ・飲 み始 めな い	飲 酒の リス クを 踏ま え「飲 み過ぎ ない」 を心 がけ る	体 を動 かす こと を楽 しむ	日 常の中 で「こ まめに 」動 する	定 期的に 「しっ かり」 運動 する	早 寝・早 起き、 ぐっす り睡 眠	睡 眠の質 を高 める・ ストレ スに 気付き 、対処 する	つな がり を大切 にする	自然 災害等 の「もし も」の 健康リ スクに 備える	屋 内 で生 じる「 まさか 」の 事故を 防ぐ	1 年に1 回、健 診を受 ける	定 期的に がん検 診を受 ける	定 期的に 歯のチ ェック	の検査 結果・ 早期に 受診した 生活習慣 病等		
56	16_禁煙・受動喫煙防止活動を推進する 神奈川会議	世界禁煙デーに呼応した講演会を開催する。	・講演会の開催 （6月9日（日）横浜市開港記念会館にて） ・他団体の世界禁煙デー記念講演会やイベントへの協力 （イエローグリーンキャンペーン参加の検討）		●	●					●																	
57		禁煙・受動喫煙防止講演会へ講師派遣を行う。	・企業向け禁煙教育講演等へ講師派遣 ・関係団体と連携した禁煙指導の開催	●	●	●					●	●																
58		改正健康増進法全面施行に係る受動喫煙防止対策の推進の支援	・行政組織、各団体との連携と働きかけ ・啓発活動の展開	●	●	●					●																	
59		加熱式タバコの規制強化の推進	・関係団体との連携強化 ・講演等を通じた正確な知識伝達	●	●	●					●																	
60		未成年者、教育関係者への喫煙防止教育の推進	・各学校の生徒向け喫煙防止教育プログラムへの講師派遣 ・教員向け禁煙講演への講師派遣	●	●						●																	
61		かながわ卒煙塾、かながわ卒煙サポートセミナー、健康チャレンジフェアかながわ等のイベントへの協力	・継続的な参加、積極的な協力を行う （公衆衛生イベントへのブース出展）		●	●					●	●																
62	17_全国健康保険協会神奈川支部	加入事業所へ文書や電話による健診受診勧奨を行う。	健診機関との連携を密にし、生活習慣病予防健診未利用事業所に利用勧奨を実施する。		●	●																		●	●			
63		新規に加入した事業所へ文書や電話による健診受診勧奨を行う。	外部委託を積極的に活用し、新規適用事業所や健康宣言事業所等に対する生活習慣病予防健診の利用勧奨を実施するとともに、生活習慣病予防健診未利用事業所については、事業者健診データ取得に向けた文書勧奨等を実施する。		●	●																		●	●			
64		健診未受診の被保険者へ文書で集団健診の勧奨を行う。	生活習慣病予防健診の予約手続きにおける利便性を高めるため、受診可能健診機関や出張会場の開催場所及び日程を容易に検索できる独自サービスの周知を行う。		●	●																	●	●				
65		被扶養者への文書による健診受診勧奨を行う。	被扶養者に対する特定健診について、市区町村との連携を推進し、がん検診との同時実施等の拡大を図る。		●	●																	●	●				
66		健診未受診の被扶養者へ健診機関が実施する集団健診の広報支援を行う。	特定健診未受診者に対するオプション検査等を含めた自己負担無料の集団健診（出張会場）を周知する。		●	●																	●	●	●			
67		健診結果で生活習慣病にかかる項目で要治療・要精密検査であるものの未受診者へ文書や電話による受診勧奨を実施する。	健診結果で要治療と判定されながら医療機関を受診していない者に対して電話による二次勧奨を実施する。重症域である対象者であり、かつ電話による勧奨が行えなかった対象者には、文書による勧奨を行う。		●	●																						●
68		健診結果で糖尿病性腎症重症化予防の必要な者へ保健指導の実施をする。	横浜市、横須賀市、相模原市、川崎市の医師会を通じて、かかりつけ医と連携しつつ、糖尿病性腎症重症化予防指導プログラムを実施する。	●	●		●	●	●			●				●	●	●		●								●
69		特定保健指導の対象者へ事業所を通じて利用案内を実施する。	健診・保健指導カルテ等を活用して、実施率への影響が大きいと見込まれる事業所や業態等を選定し、重点的かつ優先的に働きかけることで、効率的・効果的な利用勧奨を実施する。	●	●		●	●	●			●		●		●	●	●		●								●
70		特定保健指導の対象者へ健診機関を通じて利用案内を実施する。	質を確保しつつ外部委託の更なる推進を図り、健診・保健指導を一貫して実施できるよう、健診当日の初回面談の実施をより一層推進する。	●	●		●	●	●			●		●		●	●	●		●								●
71		かながわ健康企業宣言参加事業所の健康意識の向上を図るため、健康づくりに関するサポートや課題解決に向けたアドバイスを行う。	健康宣言事業所に対するフォローアップの一環として、食事、飲酒、運動等の生活習慣や喫煙対策、メンタルヘルス予防対策を含めた健康づくりの支援（支部保健師等による無料講座、ビデオオンデマンドによる動画配信等）を拡充する。	●	●		●			●		●		●		●	●	●		●				●	●			●

				ライフ ステージ		行動目標																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
				育ち・学びの世代			働き・子育て世代		実りの世代		1日3食、栄養バランスよく食べる		適正体重を維持する		しっかりと歯みがき		「口から食べる」を維持する		タバコの害を学ばず、吸い始めない		禁煙にチャレンジ		飲酒のリスクを学ばず、飲み始めない		飲酒のリスクを踏まえ「飲み過ぎない」を心がける		体を動かすことを楽しむ		日常の中で「こまめに」動く		定期的に「しっかりと」運動する		早寝・早起き、ぐっすり睡眠		睡眠の質を高める・ストレッチ		つながりを大切にする		自然災害等の「もしも」の健康リスクに備える		屋内で生じる「まさか」の事故を防ぐ		1年に1回、健診を受ける		定期的にがん検診を受ける		定期的に歯のチェック		の検査結果、早期に応じた生活習慣継続																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
No	団体名	令和6年度以降の取組 （第3期健康横浜21の取組）	令和6年度 取組計画																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									</

				ライフ ステージ		行動目標																					
						食生活		歯・口腔		喫煙		飲酒		運動		休養・こころ		暮らしの備え		健康診査	がん検診	歯科健診	糖尿病等				
No	団体名	令和6年度以降の取組 （第3期健康横浜21の取組）	令和6年度 取組計画	育ち・学 びの世代	働き・子 育て世代	実りの世 代	1日3食、栄養 バランスよ く食べる	適正体重を 維持する	しっかりと歯 みがき	「口から食 べる」を維持 する	タバコの害を 学ぶ・吸い始 めない	禁煙にチャ レンジ	飲酒のリス クを学ぶ・飲 み始めない	飲酒のリス クを踏まえ「 飲み過ぎない 」を心がける	体を動かすこ とを楽しむ	日常の中で「 こまめに」動 く	定期的に「し っかり」運動 する	早寝・早起 き、ぐっすり 睡眠	睡眠の質を高 める・ストレ スに気が付き 対処する	つながりを大 切にする	自然災害等 の「もしも」 の健康リス クに備える	屋内で生じる 「まさか」の 事故を防ぐ	1年に1回、 健診を受け る	定期的にか ん検診を受け る	定期的に歯 のチェック	の検査結果・ 早期受診・生 活習慣継続	
84	1_横浜市PTA連絡協議会	横浜のこどもお弁当コンクールの後援や周知啓発を行い、食に対する興味や関心を持ってもらう。中学校給食についての最新情報及び改善点などを確認し,子どもたちの給食がより良いものになるように活動を推進する。	横浜のこどもお弁当コンクールの後援や周知啓発を行い、食に対する興味や関心を持ってもらう。中学校給食についての最新情報及び改善点などを確認し,子どもたちの給食がより良いものになるように活動を推進する。	●			●		●						●			●									
85		子どもたちのためにも、保護者自身の飲酒による健康への影響について、セミナー、講演会等実施を検討。 子ども（未成年）による飲酒のリスクの勉強会実施の検討。	子どもたちのためにも、保護者自身の飲酒による健康への影響について、セミナー、講演会等実施を検討。 子ども（未成年）による飲酒のリスクの勉強会実施の検討。	●									●														
86	2_神奈川産業保健総合支援センター	労働者50人未満の事業者及び労働者を対象とした産業保健活動の支援、産業保健関係者を対象とした相談・研修・情報提供などの支援、メンタルヘルス対策の普及促進事業を行う。	労働者50人未満の事業者及び労働者を対象とした産業保健活動の支援、産業保健関係者を対象とした相談・研修・情報提供などの支援、メンタルヘルス対策の普及促進事業を行う。		●	●													●								
87		転倒・腰痛対策として、転倒・腰痛災害ゼロを目指す企業へのサポート支援を行う。	転倒・腰痛対策として、転倒・腰痛災害ゼロを目指す企業への支援を行う。		●										●		●	●			●	●					
88		運転中のドライバーに生じるおそれのある脳・心臓疾患等の健康起因事故防止に向けた注意喚起と健康教育等の支援を行う。	脳・心臓疾患等の健康起因事故防止に向けた注意喚起と健康教育等の支援を行う。		●		●											●			●	●		●		●	
89		働く方たちへの治療と仕事の両立支援対策の推進を図り、事業場への両立支援制度の導入と健康情報の取扱い制度の構築に向けた支援を行う。	治療と仕事の両立支援に関する相談、周知啓発セミナーの実施及び企業における両立支援制度の導入等への支援を行う。		●															●				●		●	
90		化学物質等による健康障害防止対策の推進に向けた改正労働安全衛生規則等の実地相談支援を行う。	企業の化学物質に関する相談対応および健康障害防止対策への支援を行う。		●																●	●			●		